

北関東地区の物流機能強化に向け 古河PDセンターを開設



センコー株式会社(社長:福田泰久、以下「センコー」)は、8月1日、北関東地区の物流機能を強化するため、茨城県古河市に「古河PDセンター」を開設します。

新センターは、圏央道の「五霞 IC」から約6km、車で10分の場所にあり、茨城県と都心部をつなぐ新4号国道から至近のため、関東や東北・関西方面をカバーできる好立地です。

新センターは、地上2階建ての倉庫棟(延べ床面積約2万9千㎡)と、平屋建ての危険物倉庫2棟(延べ床面積約2千㎡)から構成されており、3棟の延べ床面積は約3万1千㎡です。

倉庫棟には、34台のトラックが接車できる両面バースがあり、一部のバースには、搬入時の気密性と防虫性を保つことができるドックシェルターを備え、温度管理が必要な商品の保管にも対応します。

また、全棟にLED照明を採用したほか、事務所内には昼光センサー付調光照明、外構には調光型照明を完備するなど、環境に配慮した物流センターです。

<古河 PD センターの概要>

1. 所在地 : 茨城県古河市北利根8-14 (北利根工業団地内)
※「プロロジスパーク古河3」を賃借
2. 建物構造 : 倉庫棟 地上2階建て(鉄骨造)
危険物倉庫2棟 平屋建て(鉄骨造)
3. 敷地面積 : 34,917㎡ (約10,562坪)
4. 延床面積 : 31,266㎡ (約9,458坪)
<内訳>
倉庫棟 29,265㎡ (約8,853坪)
危険物倉庫2棟 1,979㎡ (約599坪)
その他 22㎡ (約6坪)
5. 設備 : 貨物用エレベーター 2基
垂直搬送機 4基

以上